

事前アンケートに係る回答結果

1. 案件名 「ながら見守りタイ！」の活用時に着用するビブス代用品について

《回答者 4名》

- ・夏はTシャツにしたら良いと思います。
- ・同じものを着用することが望ましい。
- ・腕章やタスキのように、もう少しコンパクトで着用しやすいものが良いと思いました。
- ・ネームプレートのように首から下げるようなものも、手軽でつけやすいと思います。
- ・反射素材キャップ・帽子
～視認性を保ちつつ普段使いでき、夜間の安全も担保。「防犯」と大きく書いているメッシュキャップは着用者を制限する。防犯活動者の裾野をひろげる。
- ・反射素材リストバンド・アームバンド
～軽く邪魔にならず、腕の動きで視認性向上に有効。中高生が身につけ防犯活動の主体者となると同時に、夕方以降の彼らの安全確保にも役立つ。※滋賀県警の例
- ・反射素材バック・トートーバック
～日常的に使えて目線に集めやすく、防犯効果も期待。女性が持ちやすく、活動者を増やせる。「防犯意識」が継続されて高まり、それが「行動」に結びつくと思います。

2. 案件名 「その他」(自由記載)について

- ・最近、歩道側にある草木が伸び、雑草畑になっている事から、ゴミの不法投棄で汚れています。条例違反の罰則を強化するとか、見廻り等を増やすなどの対策をしてほしいのですが？

※変答内容別紙（ゴミゼロ確認）

「ながら見守りタイ！」活動で使用するビブスの代用品について

活動者が市民から一目で認識される視認性の高さが不可欠です。

反射素材の使用など、視覚的に明確に目立つ工夫が必要でしょう。

また、装備は日常生活に自然に馴染み、動きを妨げないデザインであることが重要で、これによって参加者の着用意欲が維持され、活動の継続性が確保されると思います。

加えて、夜間や悪天候でも十分に視認性を保てる素材や形状を選ぶことが求められます。

さらに、苫小牧の地域性や文化を反映したデザインにより、住民の誇りや一体感を生み出すことが、防犯活動への参加促進と効果向上につながると考え、以下提案します。

代用品例

1. 反射素材キャップ・帽子

視認性を保ちつつ普段使いでき、夜間の安全も担保。「防犯」と大きく書いているメッシュキャップは着用者を制限する。防犯活動者の裾野をひろげる。

2. 反射素材リストバンド・アームバンド

軽く邪魔にならず、腕の動きで視認性向上に有効。中高生が身につけ防犯活動の主体者となると同時に、夕方以降の彼らの安全確保にも役立つ。*滋賀県警の例

3. 反射素材バッグ・トートバッグ

日常的に使えて目線を集めやすく、防犯効果も期待。女性が持ちやすく、活動者を増やせる。「防犯意識」が継続されて高まり、それが「行動」に結びつくと思います。



・か・：の防犯反射リストバンドを身につける学生防犯ボランティアのメンバーたち

ご参考まで。

R7 第1回苫小牧市防犯のまちづくり懇話会事前アンケートの回答について

委員名 尾崎幸夫

【案件内容】

最近、歩道側にある草木が伸び、雑草畑になっている事からごみの不法投棄で汚れています。条例違反の罰則を強化するとか、見回り等を増やすなどの対策をしてほしいですが？

【回答】

本市は、物流拠点であるため道内外の多くの車両が走行し、かつ市民の移動手段は車がメインであることから、ポイ捨てされるごみは郊外の人目につきにくい道路の脇や中央分離帯などに広域にわたって見受けられます。

ご提案いただいた罰則規定を設けることにつきましては、その抑止効果について一概に否定するものではございませんが、仮に取締りを行う場合には、新たな人員や車両を確保するなどの体制を整える必要があるため、費用対効果や抑止効果の持続性といった観点から課題があるものと考えております。

しかしながら、この様な実態や地域住民の声については、引き続き市でも不法投棄の要注意箇所として重点的に巡回し、不法投棄を発見した場合や通報があった場合には適宜、警察や道路管理者、海岸管理者へ対応を要請するなど、環境美化に努めてまいりたいと考えております。